

基金の状況

区分	基金残高	前年比
一般会計	99 億 6,997 万円	▲3 億 644 万円
特別会計	34 億 7,314 万円	6,508 万円
合計	134 億 4,311 万円	▲2 億 4,136 万円

※出納整理期間中の増減および土地開発基金は含みません。

市債の状況

区分	市債残高	前年比
一般会計	130 億 368 万円	1 億 5,949 万円
特別会計	7,632 万円	▲61 億 7,881 万円
事業会計	37 億 8,851 万円	37 億 8,851 万円
合計	168 億 6,851 万円	▲22 億 3,081 万円

特別会計

会計名	予算現額	収入済額	支出済額
太陽光発電事業特別会計	7,504 万円	7,064 万円	3,728 万円
鉄道経営対策事業特別会計	5,031 万円	5,031 万円	5,031 万円
国民健康保険（事業勘定）特別会計	56 億 2,387 万円	54 億 8,928 万円	52 億 9,357 万円
国民健康保険（診療所勘定）特別会計	1 億 3,036 万円	1 億 968 万円	1 億 857 万円
後期高齢者医療特別会計	5 億 7,570 万円	5 億 6,926 万円	5 億 2,392 万円
介護保険（保険事業勘定）特別会計	46 億 1,751 万円	39 億 8,874 万円	40 億 7,247 万円
戸別浄化槽事業特別会計	587 万円	572 万円	197 万円
農業集落排水事業特別会計	7,851 万円	7,748 万円	6,350 万円
企業用地整備事業特別会計	150 万円	150 万円	0 万円
富弘美術館事業特別会計	1 億 1,399 万円	1 億 1,185 万円	9,666 万円
競艇事業特別会計	1,513 億 6,808 万円	1,322 億 3,166 万円	1,300 億 3,749 万円

※令和2年4月1日より、簡易水道事業特別会計は簡易水道事業会計に、下水道事業特別会計は公共下水道事業会計にそれぞれ移行しました。

事業会計

会計名		収益（収入）		費用（支出）	
		予算現額	収入済額	予算現額	収入済額
簡易水道事業	収益的収入および支出	1 億 3,086 万円	1 億 2,347 万円	1 億 2,818 万円	1 億 1,723 万円
	資本的収入および支出	3,833 万円	3,539 万円	5,516 万円	4,903 万円
公共下水道事業	収益的収入および支出	6 億 4,389 万円	6 億 3,963 万円	6 億 1,360 万円	5 億 8,628 万円
	資本的収入および支出	5 億 6,712 万円	4 億 1,860 万円	7 億 5,385 万円	6 億 3,370 万円

用語説明（一般会計）※右のグラフ順に掲載しています。

歳入	
国庫支出金	特定の公共事業などに対して、国から交付されたお金
市税	市民の皆さんや市内に事業所を持つ法人などに納めていただいた税金
市債	道路や施設などの整備に充てるために、国や金融機関から借りたお金
地方交付税	財政状況などに応じて、国から交付されたお金
県支出金	特定の公共事業などに対して、県から交付されたお金
地方譲与税・各種交付金	国税や県税として徴収したものを国や県が市に譲与または交付するもの
繰越金	前年度の決算の結果、余ったお金
繰入金	一般会計、特別会計および基金の間で、相互に資金運用をするもの
その他	諸収入、使用料および手数料など

歳出	
民生費	住民の一定水準の生活と安定した社会生活を保障するために必要な経費
教育費	教育委員会、幼稚園、小・中学校、社会教育などの全ての教育関係経費
土木費	道路や河川、公園などの社会的資本整備のための経費
総務費	市の全般的な管理事務費、地方公共団体の共通経費、選挙費などの経費
衛生費	環境保全、疫病予防、健康増進などの経費
公債費	市債の元金・利子や一時借入金の利子を支払うための経費
消防費	消防・火災予防および水防などの災害対策のための経費
商工費	商工業の育成、観光の振興などに要する経費
その他	議会費、諸支出金など

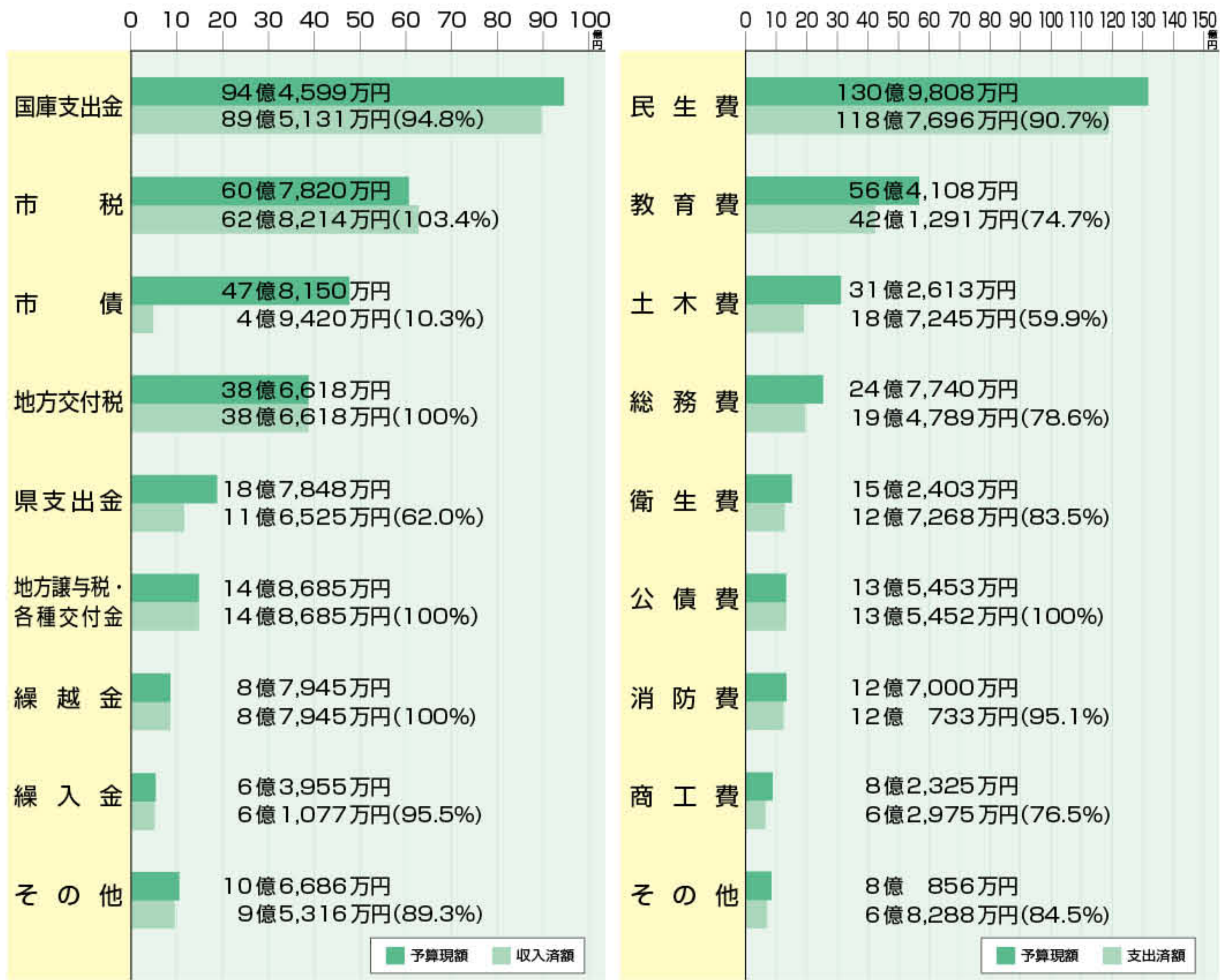
－令和2年度下半期－

市の財政状況を公表します

市では、毎年6月と12月に財政状況の公表を行っています。
今回は、令和3年3月31日までの歳入・歳出についてお知らせします。

問い合わせ先
財政課財政係 ☎ (76)0963

歳入 収入済額 246 億 8,931 万円 (収入率 82.0%) 一般会計 予算現額 301 億 2,306 万円 支出済額 250 億 5,737 万円 (支出率 83.2%) 歳出



※金額および割合は、表示単位未満で四捨五入の上、端数調整しています。

収入状況

最も予算額が大きいのは国庫支出金で、国が資金の使い道を特定して地方公共団体に交付するものです。国庫負担金、国庫補助金、国庫委託金などがあります。次に大きいのは市税で、市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税があります。

支出状況

最も予算額が大きいのは民生費で、児童手当や医療費助成、障がい者の自立支援など、福祉関係の事業費が含まれます。次に大きいのは教育費で、幼稚園や小・中学校の管理運営、図書館や博物館の運営やスポーツ大会の開催など、社会教育・保健体育に係る事業費が含まれます。